

ATO夢通信 2月如月 February

学校教育目標

「ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる児童の育成」
～『笑顔』と『元気』日本一の学校～



令和3年2月9日(火)
呉市立安登小学校だより
呉市安浦町安登西五丁目7-19
Tel. 0823(84)2264 FAX (84)2520
e-mail atos@kure-city.jp
http://www.kure-city.jp/~atos/

みんなで取り組んでいこう！SDGs！

2月3日(水)の全校朝会では、次のような話をしました。

SDGsって聞いたことありますか？

SDGsとは、地球のことや平和のことなど世界でいろいろと問題になっていることの解決方法を考え、地球上の全ての人々がいつまでも健康で幸せに暮らせるようにしていくための「持続可能な開発目標」のことで、17の目標があります。

私がこのことをもっと深く学ぼうと思ったのは、6年生のYくんの作文を読んだことからです。

6年生は国語の時間にフェアトレードのことについて学んでいました。(中略)

Yくんは、まずしくて困ること(貧困)をなくすには、SDGsの考え方が必要だと考えていました。みなさんが、生活の中でやっていることもたくさんあります。水を出しっぱなしにしないというのは、【目標6(誰もが安全な水とトイレを利用できるようにしよう)】、教室に誰もいないときには電気を消すというのは、【目標7(エネルギーをみんなにそしてクリーンに)】、買い物にマイバックを持参してレジ袋を買わないということは、【目標13(気象変動に具体的な対策を)】につながります。



また、4年生が総合でハクセンシオマネキの学習をしているのは、【目標14(海の豊かさを守ろう)】、1月の生活目標の「だれにでも元気よく立ち止まって挨拶しよう」は、【目標17(世界の全ての人々が協力し合い、17ある目標を達成しよう)】につながることで。

この取組を2030年までに達成しようと国連が決めています。いまから9年後です。目標を達成するには、世界中の人々がともに成長しながら、他者を思いやり、協力し合うことが大切です。将来の世界を引っ張っていくみなさんが将来的に理想の世界で暮らせるようにするために、みんなで取り組んでいくことが大切です。小さなことからでもよいので、SDGsを意識して行動していきましょう。

暦の上で立春を過ぎ、春の気配が日に日に感じられます。新しい学年に向けて、子どもたちは、毎日の学年に向け、様々な活動を行っています。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 畠藤邦子

図書を頂きました！

日本教育公務員弘済会広島支部様から、図書を贈呈して頂きました。本校の読書活動がさらに推進され、子どもたちが充実した豊かな学校生活を送ることを願って、寄贈されたものです。活用させていただきます。ありがとうございました。



もちつきをしました！

1月22日(金)、5年生は地域の方に育て方を教えて頂いたもち米で、もちつきをしました。最後にリコーダーで感謝の思いを伝えました。



持久走記録会！

2月5日(金)、全校で持久走記録会をしました。お互いを励まし合い、最後まで自分の持てる力を出し切りました。



郷土を愛する No.20

安登小学校 図書室



4・5月の臨時休業時4・5月の臨時休業時からコツコツと始めた安登小学校の図書館のリニューアル。子どもたちが学習に活用したり、読書をしたりするのに、分かりやすく、使いやすい図書館をめざし、リニューアルを進めています。(継続中です)

ご指導くださっているのは、安浦中学校の松元栄子先生です。松元先生は、2年前から安浦中学校の学校図書館司書としての仕事をされています。また、いろいろな学校の図書館のリニューアルに携わっておられます。



松元先生。おすすめの本を持って。

以前は、中学校国語の先生をされていました。そのときは、「文学」の本がお好きだったそうですが、図書館の仕事を本格的にされるようになって、「絵本」や「科学」などさまざまなジャンルの本に興味をもたれ、そのよさを伝えたいと思うようになったそうです。

進化する図書室でたくさん本に触れて、学んでほしいと思っています。